



「扉をひらく まぜこぜの社会」

茅野市民館図書室 特集コーナー

図書室では6月中旬まで、「扉をひらく まぜこぜの社会」と題して、さまざまな「違い」にふれられる本を特集しています。障がい、病、さまざまな特性など、互いの違いを知ること、感じることでできるような入門書、エッセイ、小説、絵本などを選んでいきます。

また、Light It Up Blue (ライトイットアップブルー) ちの実行委員会からのおすすめ本の紹介や、ろうの女性を主人公にした映画『咲む(えむ)』を上映した実行委員会が作成した、上映報告の通信もあります。お気軽にお立ち寄りください。

7月3日まで開催中 第1期収蔵作品展「四季をたどる」

学芸員に聞きました

第1期収蔵作品展は、季節の始まりを感じる春からの収蔵作品展ということもあり、(四季)をテーマにしました。日本画、洋画、彫刻の3つのジャンルから17名もの作家の作品を展示しています。

春夏秋冬、おなじ季節であってもいろいろな表現がありますし、観る人によってさまざまな見えかたがあると思います。鑑賞していただくお一人おひとりの心に響いてくるような表現との出会いがあれば、とても嬉しく思います。

6月11日(日)の「学芸員による作品解説会」では、展示作家や作品のなかからピックアップして詳しくお話をします。作品の解説だけでなく、

収蔵作品展の開催情報は、裏にある「6月イベントスケジュール」をご覧ください。



作家のあゆみや、展示しているもの以外の作品などの紹介もする予定です。作品鑑賞の興味が深まる機会になればと思っています。どうぞ、お気軽にご参加ください。

茅野市民館 指定管理者
株式会社地域文化創造



〒391-0002

長野県茅野市塚原一丁目1番1号

TEL 0266-82-8222

FAX 0266-82-8223

休館日：火曜日(祝日の場合、翌平日)

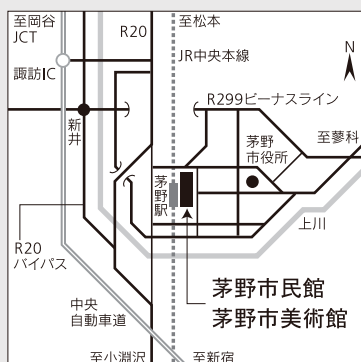
年末年始

開館時間 9:00~22:00

受付時間(事務室) 9:00~20:00

図書室・常設展示室 9:00~19:00

<http://www.chinoshiminkan.jp/>



みんなでつくる演劇 活動のプロセスを紹介しています



インターネットの「活動報告」ブログでは、12月から3月まで全15回のワークショップから、演劇づくりのプロセスを写真とともに詳しく紹介しています。また、プロの発想のヒントを探る「講師インタビュー」も掲載していますので、ぜひ覗いてみてください。

「絵からはじめる劇づくり部」活動報告ブログ
<https://engekinotane2022.blogspot.com/>



茅野市民館では、体験をとおして「劇場に親しむ」取り組みを行っています。昨年度の3月末まで実施してきたワークショップ「絵からはじめる劇づくり部」では、参加者の皆さんが墨で描いた「点と線」の絵をもとに、プロの講師と「舞台美術」「脚本・演出」の2つの入口から演劇をつくり、マルチホールでひとつの作品として上演する体験をしました。